

2022年

本屋大賞受賞



圧倒的な凄さがここにはある。
海外文学に読みなれていない、戦争ものが
苦手な私でも惹き込まれ、戦場にいた。
こういう経験があるからこそ本を読むのが
やめられない。

紀伊國屋書店梅田本店 飯田稚菜

たった一度読んだだけで忘れられなくて
時間が経っても鮮やかに思い出せる物語。
今でも私の頭の何処かに彼女たちがいる。
ジュンク堂書店三宮駅前店 池畠郁子

この物語から広がる世界と考える体験を
通して今の時代を見つめて欲しい……
多くの方に会って欲しい物語です。
AKUSHU BOOK & BASE 石田美香

私たちは今何と闘わなければならぬのか。
NO WARという言葉とともに、
この本を届けたい。

紀伊國屋書店鶴見大学ブックセンター
伊勢川詩織

戦争のない世界を切実に願いながら、
「この本を1人でも多くの読者に届けたい、
届けなければ!」と強く感じました。

紀伊國屋書店セブンパークアリオ柏店
伊藤奈穂子

何が起きていたかというより、なんで起きな
きやいけなかったのか。なにがそうさせて
いて、誰が戦っていたのか。銃声がすぐそこ
で聞こえるような抉られる思いでページを
めくる手が止まりませんでした。

Book Yard. CHAPTER3 嬉野愛果

戦う彼女たちの姿に、自らの
戦いを考えずにはいられなかった。
終始張りつめる緊張が、物語と
読者を離さない。その緊張が
解けたとき、私の目に彼女たちと
同じ景色が浮かんだ。

くまざわ書店南千住店 河口 茜

これは戦争では語られることのない、戦死
した兵士や、戦争を生き抜いた人々の物語。
小説であって、嘘ではないところが胸を打つ。

文信堂書店長岡店 實山美穂

狙撃兵の少女達に「生きて! 生きて!」と
読みながら心の中で何度も叫んでいた。

フタバ図書TSUTAYA GIGA 祇園店
高橋由美子

エンターテインメントとしても、戦争文学としても、
そして昨今文芸界でも大きな潮流となっている女性
を描く物語としても、どれをとっても超一級の作品。

三省堂書店海老名店 竹村真志

人間の弱さと自分が生きる意味を考え噛み締め
ながら読んだ。久しぶりに読書で泣いた。

紀伊國屋書店新宿本店 玉本千幸



同志少女よ、 敵を撃て

第11回 アガサ・クリスティー賞大賞受賞作

逢坂冬馬

AISAKA TOUMA

イラスト／雪下まゆ 四六判並製／定価2090円(税込) 早川書房

私はこの本と出会うために書店員に
なったのではないかと思うぐらい、
衝撃的で胸が熱くなった小説。
地獄を生きる少女たちの生き様を
しかと目に焼き付けてほしい。

紀伊國屋書店梅田本店 辻本 彩

こんなにもページをめくる手に力が
入ったのは初めてかもしれない!!
きっとたくさんの読者の胸を熱くさせる作品!!

TSUTAYA 三軒茶屋店 豊田一弘

文句なしに絶対的圧倒的1位!
少女たちの葛藤と成長の描写が
素晴らしいです。人生で読んだ本の中で
ベスト10に入るほど、魅力的な物語でした。

未来屋書店新浦安店 中村江梨花

戦争がただの過去で終わることはなく、
今を生きている私たちの眼前にも
つながりがある。

この作品の延長上の歴史の上に立って
いる今だからこそ、こういった作品を
多くの人に読んでもらいたい。

スーパーBOOKS札幌弘栄堂書店アピア店
中村 愛

本屋大賞、これ一択でしょう! と
思えた一冊。生と死の狭間で戦う
少女たちの葛藤を見事に描いた傑作。

明屋書店高城店 原山俊一

私はこの小説に心を撃ち抜かれ、
心の奥から今まで感じたこともない
ような感情が溢れ出しました。

勝木書店SuperKaBoS新二の宮店
樋口麻衣

戦争は女の顔をしていない。けれど
確かにそこに彼女たちはいた。
戦い抜いた女たちが、そこにいた。

精文館書店中島新町店 久田かおり

何から何まで圧倒的。全ては
この本に書いてある。だから
ただ「読んで、見て、感じてくれ」
とだけ言っておく。

紀伊國屋書店加古川店 三村由宇

「同志少女」の輪よ、もっと大きく広がれ!!!
平和への願いを込めて1人でも多くの人に
この本を届けたいと思いました。

三洋堂書店新開橋店 山口智子

読書はこんなにも、人間を揺さぶり、
壊して、立て直す事ができるのだ。
そう思われる凄絶な体験だった。

岡本書店恵庭店 山口榛菜

独ソ戦を知らず、戦争体験を聞くこともなく
過ごしてきた自分自身にとって
強烈な読書体験となりました。

文教堂北野店 若木ひとえ

独ソ戦、女性だけの狙撃小隊がたどる生と死。